

在宅取組型(小学校)

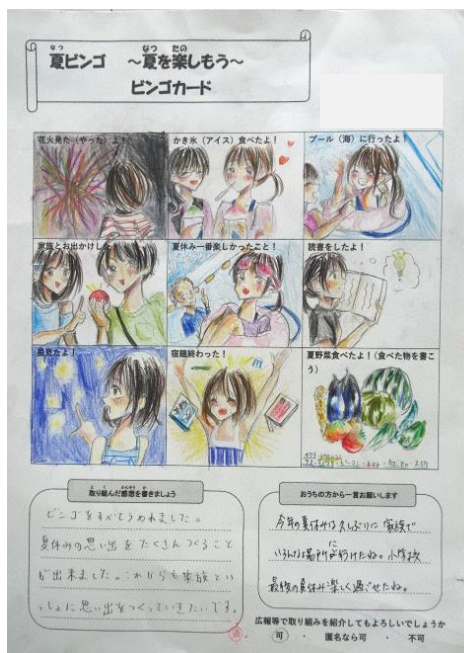
学校名等	大垣市立赤坂小学校
実施日時	令和6年7月21日(金)~8月28日(月)の夏休み期間
会場	各家庭
参加人数	400名
学習課題(分野)	「夏ビンゴ~夏を楽しもう~」(家族の大切さ)
運営者の願い	夏休みという長い休業日を生かして、家族で1つのことに取り組むことを通して、楽しくコミュニケーションを図り、親子の絆を深めていく。

学習の内容

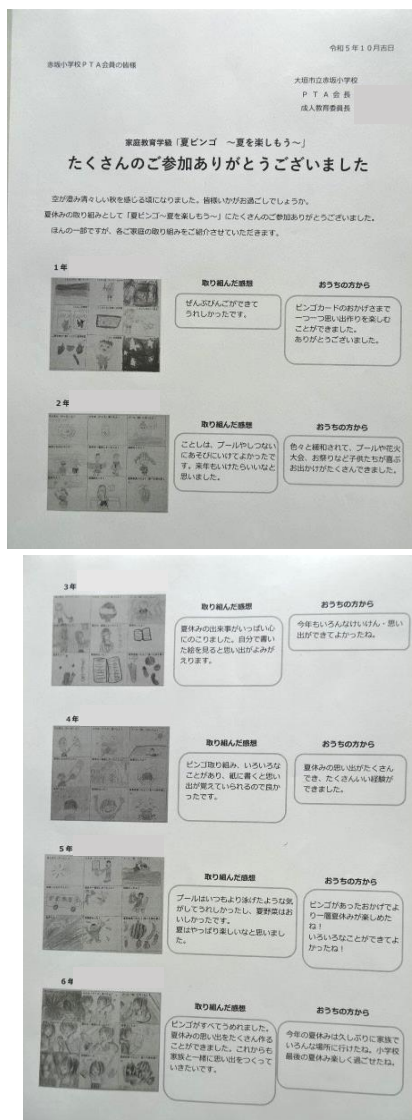
<取組内容>

- ① 「夏ビンゴ~夏を楽しもう~」のマスに書いてあることを、家族で話し合いながら実施し、達成したら、イラストを描いたり、シールを貼ったりしてチェックを入れる。
- ② 取り組んだ感想を、親子で記入する。
- ③ 夏休み明けに提出し、成人教育委員会からメッセージやかわいいはんこを押して返却する。
- ④ 特に印象的だった実践について、各学年から1つずつ選んで2枚の用紙にまとめ、全校に配布して、啓発する。

<夏ビンゴカード>



<各学年のまとめ>



<参加者の感想>

- ・ 家族と協力して、いつもより楽しく動くことができてよかった。
- ・ 家族でいろいろ話し合っ、楽しく協力してできた。
- ・ 家族との会話が増えてうれしかったし、思い出もたくさんできてうれしかった。
- ・ マスを埋めるために、「明日はこれをやろう!」といって話をしたりして、家族と一緒にやる時間が増えてうれしかった。



成人教育委員会作成のオリジナル実践カード

役員が集まって、どんな内容のビンゴ項目にしたら、楽しく親子の絆を深めることができるかを相談し、項目を決めた。オリジナルの「夏ビンゴカード」は、全家庭に配布し、在宅での取組をした。「わが家の約束」運動と同じように児童の感想と保護者からのコメントを書いてもらい、親子のコミュニケーションがとれるようにした。



成人教育委員会の役員による主体的な運営

提出されたレポートに役員が目を通し、メッセージを書いたり、かわいいはんこを押したりして返却した。その中の幾つかをプリントにまとめ、全家庭に配布することで、さらなる啓発をした、

